

# 第74回福島県総合体育大会水泳(競泳)競技大会

## 代 表 者 会 議

期 日 令和3年7月30日(金) 12時

場 所 プール2階会議室

### 次 第

1. 開 会

2. あいさつ 一般社団法人福島県水泳連盟会長 壺 岐 ひろみ

いわき水泳連盟会長 金 澤 弘 孝

3. 大会・競技運営について

(1) 大会運営上の注意 (いわき水泳連盟 高木喜代好)

(2) 競技上の注意 (審判長 長澤俊一郎)

(3) その他

4. 国体選手選考について (一般社団法人福島県水泳連盟強化部長・競泳委員長 末永敏則)

5. その他

6. 閉 会

# 大会運営上の注意

## 0. 新型コロナウイルス感染症防止対策について

- ①本大会は、(一社)福島県水泳連盟「水泳競技会における感染拡大予防についてのガイドライン」、並びに「福島県総合体育大会新型コロナウイルス感染症共通予防対策」に則り開催・運営する。
- ②本大会は感染拡大防止のため無観客とし、会場に入場できるのは選手・引率責任者・役員・プール関係者とする。濃厚接触者と判断された選手や感染が確認された選手は入場できない。その場合、そのチームの出場の可否は保健所の指示に従うこととする。
- ③入場する際は、配布されている「健康管理表」を記入し、各チームで集約し、入場時に係に提出すること。その際、各チームで非接触型検温器を持参し検温すること。検温器を持参できない場合は受付に申し出ること。なお、記入漏れや保護者署名のないものについては大会に出場できないので注意すること。
- ④当日熱が37.5℃以上ある場合や熱があると判断された際は、入場・大会出場を認めない。その際、各チームの責任者は速やかに大会本部に報告すること。
- ⑤選手は各自大きなビニール袋を用意し、競技時に着替えなどを袋に入れて持ち歩くこと。
- ⑥競技・プール入水時以外は必ずマスクを着用すること。
- ⑦入場時、更衣室、待機場所、トイレ、招集所などでは密を避け、ソーシャルディスタンスを保つこと。不必要な会話を避けること。必要に応じて手洗い、消毒を確実に行うこと。
- ⑧本県が非常事態を宣言した場合や、本会場が感染などのために閉鎖されている場合は、大会を中止することがある。HPで確認すること。

## 1. プールの開放時間(メイン・サブプール) 競技終了後の開放はしない

別紙参照

## 2. 会場への入退場について

### 7/30(金)について

例年通りとする。競技役員・引率顧問は中央玄関を使用する。

### 7/31(土)、8/1(日)について

入場口を男子更衣室側のみとし、一度入場すると競技終了まで退出することはできない。退場口は女子更衣室側のみとする。競技役員・引率顧問は中央玄関を使用する。会場内の選手の導線については別紙のとおり。

## 3. 待機場所について

会場内の待機場所は、25mプール周辺とスタンドとする。スタンドに関しては地区割をする。テントは「タープテント」のみ設営を許可する。男女入れ替えごとに撤収すること。感染予防のために大型のシートは使用せずに、個人用のマット等が望ましい。また、隣接する小体育館も待機場所として利用できる。ただし、小体育館は男子の競技中は女子、女子の競技中は男子の待機場所とする。

小体育館の使用時間は次の通り

7/30(金)	9:45~16:00	男女	区別なし
7/31(土)	8:00~11:40	女子	12:00~15:15 男子
8/1(日)	8:00~11:00	男子	11:30~15:15 女子

## 4. 公式掲示板について

今回公式掲示板は設置しない。(一社)福島県水泳連盟 HP 内の競技結果速報サービスで確認できる。

## 5. 下足袋の持参について

下足置き場はないので下足袋を持参し、靴の中に入れること。また、アリーナ内は上履きを使用でき

上履きと下履きの区別をしっかりとつけること。

## 6. アルコール消毒について

待機場所の消毒は、各学校で行うこと。除菌シート等は各学校で用意すること。なお、招集所・各レーンにはアルコール消毒を設置する。適宜利用すること。

## 7. 施投利用上の注意

- ①すべてのゴミは、各学校・チームで毎日責任を持って持ち帰ること。
- ②会場内(待機場所も含む)にペットボトル以外の飲食物を持ち込まないこと。ラベルは剥がすこと。
- ③私物(貴重品)は、チーム、選手自身で保管し、盗難等に注意すること。
- ④忘れ物については、大会終了後までに申し出がない限り処分する。

## 競技上の注意

### 1. 大会規定について

本大会は、令和3年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行う。

### 2. 競技について

- ①競技は午前・午後に男女に分けた競技を行う。9レーンを使用、タイムレースとし、タイムスケジュール通りに実施する。ただし、天候などの気象条件により、競技を早めたり、遅らす場合がある。
- ②本大会は、自動審判計時装置を使用する。装置の有効面に正しくタッチすること。
- ③スタート前に競技用レーンに着水することは禁止する。
- ③本大会は、全種目自レーンからの退水とする。尚、200m以上の種目についてはオーバーヘッド方式を採用する。折返監察員の指示に従って退水すること。
- ④競技開始直前・直後の本プールでのウォーミングアップ・ダウンは禁止する。
- ⑤リレー競技中は20秒以内に自レーンから退水すること。
- ⑥背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足から入ること。
- ⑦男子1500m自由形、女子800m自由形は、距離コールの代わりに、振鈴にて注意を喚起する合図を送る。振鈴を鳴らす距離は次の通り。

男子1500m自由形                      500m、1000m、1400m

女子 800m自由形                      400m、700m

### 3. 招集について

- ①競技開始予定時刻の20分前から招集を行う。自分の競技の2組前までには招集所に来ていること。ただし、50m競技については5組前までには招集所に来ていること。
- ②棄権する場合は所定の棄権用紙に記入の上、招集所に提出すること。届け出のない棄権者は棄権料1000円(1種目)を徴収する。
- ③リレーオーダー用紙は、競技予定時刻の1時間前までに招集所に提出する。

種目		男子	女子
4×100mメドレーリレー	7月31日	10時00分	13時40分
4×100mリレー	8月1日	13時30分	9時30分

※1 オーダー用紙の登録No.欄には、各校の「登録選手一覧」の左側の「登録No.」を右詰めで記入すること。なお、内容は必ず顧問の先生が確認すること。

※2 オーダー用紙提出後の変更は認めない。

※3 提出時間内に提出されていない場合は棄権とみなし、出場は認めない。

#### 4. 通告について

- ①手動計時された場合は、その記録を発表する。
- ②新記録並びに失格については競技直後に発表する。

#### 5. 表彰について

- ①優勝者にはメダルと賞状を、2位・3位の選手には賞状を授与する。
- ②表彰は種目毎に競技終了後直ちに行う。3位までの入賞者は、控所で待機すること。

#### 6. その他

- ①水着については、FINA承認マークがあること。
- ②テーピングは禁止。やむを得ない場合は、事前に審判長に相談すること。
- ③プログラム記載の「大切なこと・・・」、「ドーピングって、・・・」を必ず守ること。
- ④本県水泳連盟の雷対策についてよく読んでおくこと。

### その他

#### 1. 宿泊について

- ①宿舎でのマナーについて特に注意すること。

消灯時間等 大声で騒がない 入浴(浴室内・脱衣所) 夜間の外出禁止  
男女の部屋の出入りは禁止

- ②宿舎での行動には、引率顧問が責任を持つこと。

2. 本大会は3日間ライブ配信を行う。購入したプログラムにあるアドレス、QRコードを読み取ると、配信を見ることができる。ただし、アドレス、QRコードを使用できるのは選手本人とその家族のみとする。それ以外にはアドレス、QRコードを教えないこと(厳守)。

#### 3. 大会本部

いわき市民プール (0246-29-1171)

夜間：高木 喜代好 (090-1398-1933)

4. 医療機関 ときわ常磐病院 (0246-81-5522)

松村総合病院 (0246-23-2161)

※休日夜間急病診療所【内科・小児科】

総合保健福祉センター隣 (0246-27-1208)